

適性検査Ⅱ

ちゅう い
注 意

- 1 試験監督しけんかんとくの先生せんせいの合図あいずがあるまで、中なかを開ひらかないでください。
- 2 検査問題けんさもんだいは、1 ページから 8 ページまであります。
- 3 解答用紙かいとうようしは、表おもてと裏うらの両面りょうめんに解答かいとうらんがあります。解答かいとうは、
全すべて解答用紙かいとうようしに書かきましょう。
- 4 解答時間かいとうじかんは、45分間ふんかんです。
- 5 机つくえの上うへの「受検票じゅけんひょう」をよく見みて、解答用紙かいとうようしに、学校名がっこうめい、
男女だんじょ、受検番号じゅけんばんごうをまちがいのないようかに書かきましょう。

もんだいようし
問題用紙のあいている場所ばしょは、したが下書きや
けいさん計算しょうなどに使用してもかまいません。

1

つぎ ぶんしょう よ と こた
次の文章をよく読んで、(1)から(3)の問いに答えましょう。

あかねさんは、「東京から札幌へ移住する人を増やそう」というキャンペーンを見つけました。そのキャンペーンでは、下の応募用紙にあるように、札幌の冬の生活に不安を感じている人に対して、冬の間に、札幌に住んでみることをすすめる「小学生からの手紙」を募集していました。興味をもったあかねさんは、この「小学生からの手紙」に応募することにしました。

しょうがくせい てがみ おうぼようし
「小学生からの手紙」応募用紙

ふゆ さっぽろ せいかつ
この冬、札幌で生活してみませんか

さっぽろ ふゆ せいかつ ふあん かん
札幌の冬の生活に不安を感じているあなたへ

ふゆ さっぽろ あ たの
この冬、札幌でお会いできることを楽しみにしています。

しょうがっこう なまえ
小学校 名前

- (1) あかねさんは、応募おうぼをするに当たあって、まず、自分じぶんにとっての札幌さっぽろの冬ふゆの魅力みりょくをできるだけ多くおおあげてみることにしました。あなたが、あかねさんだとしたら、どのようなことをあげますか。他ほかの人ひとに伝つたわるような文ぶんにして、五ついつ書かきましょう。

さっぽろ ふゆ みりょく
札幌の冬の魅力

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

- (2) 次つぎに、あかねさんは、自分じぶんにとっての札幌さっぽろの冬ふゆの課題かだいをできるだけ多くおおあげてみることにしました。あなたが、あかねさんだとしたら、どのようなことをあげますか。他ほかの人ひとに伝つたわるような文ぶんにして、五ついつ書かきましょう。

さっぽろ ふゆ かだい
札幌の冬の課題

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

(3) あかねさんは、次の二つの内容を入れて、手紙を書くことにしました。

- | |
|---|
| <p>さっぽろ ふゆ せいかつ たい ふあん すく
・札幌の冬の生活に対する不安をできるだけ少なくする。</p> <p>さっぽろ ふゆ みりょく いっそうつた
・札幌の冬の魅力を一層伝える。</p> |
|---|

あなたが、あかねさんだとしたら、どのような手紙を書きますか。
あなたが (1)、(2) で解答した内容をもとに、応募用紙を完成させる
ために、手紙の本文を書きましょう。

つぎ ぶんしょう かいわぶん よ と こた
次の文章と会話文をよく読んで、(1)と(2)の問いに答えましょう。

たかしさんは「一人一人が新たなことを発見できるグループでの話し合いをするにはどうしたらよいか」というテーマについて意見を述べることになりました。そこで、まず、グループでの話し合いについて解説したDVDをみました。あとに続く会話文はそのDVDに出てきたやりとりです。

まことさん：せんせい がっこうのめあてである「わたし、アナタ、min-na そのすがたがうれしい」が実現する学校生活について、グループで話し合いましょうと言っていたけれど、どうすればよいのかな。

さくらさん：グループのみんなで考えると、色々な意見が出てきて一つにまとめるのが大変だね。それに私は、考えをまとめるのに結構時間がかかるタイプなので、一人で考える方が気が楽なんだよね。

ゆうたさん：そうそう。考え方が違う人同士で話し合っても、意見が合わず対立するだけだし、そもそも、私はグループで話し合うなんて意味がないと思うんだ。

かなえさん：二人ともちょっと待って。そんなこと言っていたら話し合いにならないじゃない。せんせい はな あ い
先生が話し合ってみましょうと言って
いるんだから、とにかく始めようよ。

まことさん：そうだね。それなら、まず司会者と記録者を決めよう。私は、声が大きいかなえさんが司会になったらよいと思うよ。

かなえさん：えっ、私が司会するの。私は、どちらかっていうと、みんなから出た意見を書いてまとめるほうが好きなんだけれどね。まあ、しかたがないからやるよ。でもそのかわり、まことさんが記録係をやっ
てよ。きろくがかり

まことさん：うーん、記録係か。みんなの話を書くのに忙しくて、あまり自分の意見が言えないよね。まあ、でもいいや。私がんばって記録するから、みんなたくさん意見を出してよ。

かなえさん：よし、それでは話し合いをはじめよう。誰か意見のある人いますか。さくらさん、どうですか。

さくらさん：うーん。

かなえさん：さくらさん、何か意見を言ってくれないと、話し合いが進まないよ。それじゃ、ゆうたさんはどうですか。

ゆうたさん：そうだね、私は「わたし、アナタ、min-na」の部分が、ひらがな、カタカナ、ローマ字と、それぞればらばらの書き方になっているところが気になるんだよね。

かなえさん：確かに。どうして、全部ひらがなじゃないんだろう。まことさんはこの点についてどう思う。

まことさん：うーん、記録していると、なかなか考えられないな。ところで、「min-na」なんだけれど、「n」と「n」の間にある「-」には、どんな意味があるのだろう。

さくらさん：そうだね、「-」も気になるんだけど、「そのすがたがうれしい」って、おかしい文だね。

ゆうたさん：なんかみんな、ばらばらなことを話していて、今、何について話し合ったらよいか分らなくなってきたよ。

かなえさん：そうだね。じゃあ、話を元に戻そう。私は「わたし、アナタ、min-na」と、その書き方をばらばらにすることで、言葉には様々な表現方法があることを示しているのではないかなと思うんだけど。

ゆうたさん：おー、さすが声の大きいかなえさん。その意見、きっと正しいと思うよ。

さくらさん：私も、かなえさんが言うならそれでよいと思うよ。

まことさん：みんな、ちょっと待って。かなえさんが言ったから正しいって言うことでよいのかな。

ゆうたさん：まことさん、そんなこと言ったらかなえさんがかわいそうだ。

さくらさん：そうだよ。せっかく、かなえさんが^{しかい}司会をしながら^{いけん}意見を^だ出してくれたのに。かなえさんのことが^{きら}嫌いなのかい。

まことさん：いやいやとんでもない。そんなことじゃないんだけど。

かなえさん：じゃあ、とりあえず、^{ぜんはんぶぶん}前半部分は、^{わたし}私の^{いけん}意見でよいとして、「そのすがたがうれしい」とは、^{いったい}一体、^{おも}どういうことだと思

ゆうたさん：ここは^{こくご}国語が得意な^{わたし}私に^{まか}任せてほしいな。「そのすがた」とは、^{さまざま}様々な^{ひょうげんほうほう}表現方法がある^{にほん}日本の^{ぶんか}文化の^さことを指して、「うれしい」とは、^{わたし}私たちがその^{にほん}日本の^{ぶんか}文化を^{たいせつ}大切に^{おも}して

さくらさん：じゃあ、そのような^{がっこう}学校の^{めあて}めあてが^{じつげん}実現している^{がっこうせいかつ}学校生活とは、^{おも}どんなもの^{おも}ということになるの。

ゆうたさん：それはつまり、^{にほん}日本の^{ぶんか}文化を^{たいせつ}大切に^{がっこうせいかつ}した^{おも}学校生活^{おも}ということ^{まちが}で^{まちが}間違いないよ。

まことさん：(小さな声で) うーん、^{なに}何か^{ちが}違う^きような^{おも}気も^{おも}するけれど。

かなえさん：まことさん、^{なに}何か^{いけん}意見^{おも}がありますか。

まことさん：いや、^{とく}特に^{おも}ありません。

さくらさん：それなら、^{けつろん}そろそろ^だ結論^{つか}を出そうよ。なんか^{つか}疲れて^{おも}きちゃったし。

かなえさん：そうだね。じゃあ、ゆうたさんの^{いけん}意見が^{わたし}私^{はな}たちの^あ話し^あ合い^あの^{けつろん}結論^あということ^あでよいかな。

ゆうたさん：^{わたし}私は、^{はな}話し^あ合い^あをする^{まえ}前から^{かんが}そう^あ考^あえて^あいた^あから、^{とうぜん}当然^あの^{けつろん}結論^あだ^あと思^あうよ。よって、^{さんせい}賛成^あだね。

さくらさん：^{わたし}私は、^{はな}グループ^あの^{けつろん}話し^あ合い^あの^{けつろん}結論^あとしては^{さんせい}賛成^あだけれど、^{わたし}私が^{はな}この^あ話し^あ合い^あの^{けつろん}結果^あを^{はつびょう}クラス^あで^あ発表^あするのは^{じしん}自信^あが^あないな。

まことさん：^{わたし}私は^{きろく}記録^あすることに^{むちゅう}夢中^あになって、^{かんが}ゆっくりと^あ考^あえる^あこと^あが^あでき^あな^あかった^あな。だから^{いま}今^あも^あ何^あと^あなく、^{あたま}頭^あの^{なか}中^あが^あも^あや^あも^あや^あして^あいる^あよ。でも、^{じかん}時間^あも^あない^あから^{かんが}考^あえる^あのを^あや^あめに^あして、^{いけん}ゆうた^あさんの^{さんせい}意見^あに^あ賛成^あということ^あにするよ。

かなえさん：それでは結論が出たので話し合いは終わりにしましょう。実は私、自分の意見に自信がなかったんだ。でも、国語が得意なゆうたさんが正しいと言ってくれたからうれしかったよ。話し合いで意見がまとまって本当によかったと思うよ。

- (1) DVDの中で解説していた先生は、このグループでの話し合いには、いくつか改善した方がよい点があると言っていました。あなたなら、どのような課題があると思いますか。下の例にならって、あなたが気づいた点を、他の人に伝わるような文にして五つ書きましょう。

例：グループで話し合うことに意味がないと思っている人がいる。

- (2) あなたなら、「一人一人が新たなことを発見できるグループでの話し合いをするにはどうしたらよいか」というテーマについてどのような意見を述べますか。DVDの中でのグループの話し合いをもとに、あなたの意見をまとめ、文章で書きましょう。
なお、次の条件に合わせて書いてください。

条件ア (1)であなたが考えた課題を必ず一つだけ取り上げてください。

条件イ 条件アで取り上げた課題によって引き起こされるであろう、グループでの話し合いにおける問題点について、具体的に書いてください。

条件ウ 条件イで書いた問題点を改善するための方法について、あなたの考えを具体的な例を示しながら書いてください。

条件エ 文章は、150字以上、200字以内で書いてください。「。」や「、」も1字として数えます。

※下の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

※◆の印から、横書きで書きましょう。途中で行を変えないで、続けて書きましょう。

※「。」や「、」も1字として数えるので、行の最後で右にますがないときは、ますの外に書いたり、ますの中に文字と一緒に書いたりせず、次の行の初めのますに書きましょう。

(下書き用)

◆																						15	
																							30
																							45
																							60
																							75
																							90
																							105
																							120
																							135
																							150
																							165
																							180
																							195
																							200

これで、てきせいけんさ適性検査Ⅱのもんだい問題はお終わりです。

平成30年度 市立札幌開成中等教育学校入学者選考
適性検査Ⅱ